

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	平成29年度第6回入間市高齢者福祉審議会
開 催 日 時	平成29年10月25日(水) 午後1時30分 開会・午後3時30分 閉会
開 催 場 所	市役所5階 第4委員会室
議 長 氏 名	春名 恭一
出席委員(者)氏名	春名 恭一、法師 八郎、澤田 壽一、大坂 隆俊、澤田 茂 松本 めぐみ、石黒 督悦、森本 剛、川名 千鶴子 原田 隆司、大島 光恵
欠席委員(者)氏名	坂本 嘉久、田中 孝彦、松下 庄一、森 政江
説明者の職氏名	高齢者支援課 主幹(高齢者支援担当) 岩田 孝弘
会 議 次 第 (公開)	1 開会 2 会長あいさつ 3 議題 (1) 入間市高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画の 策定について ①計画の各論について ②その他 4 その他 5 閉会
非 公 開 理 由	
傍 聴 者 数	1名
配 布 資 料	資料1 第1章健康でいきいきと暮らす高齢者が多いまちをつくる 資料2 第2章介護が必要になっても安心して暮らせるまちをつくる 資料3 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定に係る市民説明 会について(案)
事務局職員職氏名	福祉部長 宮岡 実、福祉部次長 田代 高久 高齢者支援課長 宇津木 教芳、主幹(高齢者支援担当) 岩田 孝弘 主任 神山 晴義 健康推進部長 晝間 昭彦、健康推進部次長 田代 清治 介護保険課長 町田 利男、主幹(地域支援担当) 下村 佳司 主幹(介護保険担当) 粕谷 郁恵
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過)

○ 議 題

(1) 入間市高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画の策定について

①計画の各論について

②その他

質疑応答

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
宇津木課長	<p>※ 委員発言が行われた部分のみ記述する。</p> <p>ただいまより平成29年度第6回入間市高齢者福祉審議会を開催いたします。はじめに、春名会長よりご挨拶をお願いします。</p>
春名会長	<p>(あいさつ)</p>
宇津木課長	<p>ありがとうございました。会議の進行につきましては、高齢者福祉審議会条例第8条の規定で会長が会議の議長となる旨が規定されておりますので、春名会長に議長として以後の会議の進行をお願いいたします。</p>
春名会長	<p>それでは、議長を務めさせていただきます。委員の皆様方のご協力をいただき会議がスムーズに運営されますようお願いいたします。</p> <p>本日の出席委員は、11人です。坂本委員、松下委員、森委員は欠席となりますので報告いたします。</p> <p>よって条例第8条第2項の規定に基づき、会議は成立いたします。</p> <p>また、会議の傍聴については、ホームページ等で周知したところ、1名の希望がございましたが、体調不良のため欠席となりましたのでご報告いたします。</p> <p>次に、本日の会議録の署名をいただく委員を指名させていただきます。今回は、澤田（茂）委員、宜しくをお願いいたします。</p> <p>本日議論いただく内容は2点でございます。1点目として「計画の各論について」、2点目として「その他」となります。順次、事務局から説明をいただき、ご質問等をいただくかたちで進めて行きたいと思っております。</p> <p>それでは、「計画の各論について」の審議を進めたいと思っております。法師副会長より策定部会の報告をお願いします。</p>

発 言 者	発 言 内 容
法師副会長	策定部会の報告
春名会長	ありがとうございました。それでは、事務局より説明をお願いします。
岩田主幹	資料の確認 資料1について説明
春名会長	資料3にあるように、市民説明会が予定されていますが、審議会は11月15日に1回しかないため、柱建ての他に事業名を早急に出していただきたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思っております。 第1章「1 介護予防・重度化防止の取組み」について、ご意見がありましたらお願ひしたいと思っております。
川名委員	第6期計画では具体的な施策が載っていましたが、今回は行いますという各事業の項目のみなのでしょうか。
岩田主幹	各事業の項目がいきっていない状況にありますので、次回に向けて関連の事業について修正していきたく思います。
川名委員	それでは間に合わないのではないのでしょうか。今回は具体的な施策が出ていないので、意見の述べようがないと思っております。今行っているものでも書けるのではないのでしょうか。また、介護予防については市民の力でやってくださいということがあからさまに出ている項目なので、もう少し取組みを具体的にお聞かせ願ひたいです。
岩田主幹	大きなところしか表記されていないので、次回の策定部会までに中身の整理をしたいと思っております。

発 言 者	発 言 内 容
春名会長	事業を出していただいて先に委員より意見をもらうなど、次回の策定部会までにできる事を早急に行っていただきたいと思います。
原田委員	事業について事務局で文章を作っていただいて、次回策定部会の前に委員へ配布し、それをもとにして11月中には具体的な内容を出していく必要があると思います。
大島委員	評価はどのような方法を考えているのでしょうか。
岩田主幹	評価を重点的に進めていくものについては、なるべく数値化して出せるものは出していこうと思います。
大島委員	評価を行うには、比べるものが必要になると思いますが。
春名会長	市で行っている事業評価のようなものになると考えていますが、それでよろしいでしょうか。
岩田主幹	次期3か年に向けて進めていくべきものについて、数値的なものが出せないものも出てくると思うので、その場合には目的達成のどこまでできるのかという目標を設定する形になると考えております。
春名会長	庁内でオーソライズするにも時間がかかると思いますので、早急に進めていただきたいと思います。
大島委員	P3「(5)活動情報の提供」について、活動情報を市報などで提供します。とありますが、これは「広報いるま」を指すのでしょうか。

発 言 者	発 言 内 容
岩田主幹	それぞれの事業に応じて周知を図れるようなメディアで示していければと思います。
大島委員	以前は市報というと「広報いるま」というイメージでしたが、「広報いるま」に関わらずと理解してよろしいでしょうか。
岩田主幹	市報と記載しましたが、市報に限らず、それぞれの事業に合うかたちで広告させていただければと思います。
春名会長	<p>「市報」という書き方では曖昧なので、正確に記載した方が良いと思います。</p> <p>「(4)健康づくりの推進」について、健康づくりのボランティア活動で、3名の男性が週に1回公民館に20名ほどの男女を集めてストレッチ、講話、歌唱指導などを行っていますが、そのような事も含めるのか、事業を推進しているのは市だと思うので、事業をしっかり出していきたい、情報提供ができる体制をお願いしたいと思います。</p>
川名委員	事業を後から出していくという回答でしたが、事業を裏付けする予算は確保されているのでしょうか。
岩田主幹	介護保険上の法的なものにつきましては確保されておりますが、市独自のものについての予算は、実施計画やヒアリングにより変わるので、まだ確保はしておりません。
川名委員	事業を行うにはある程度の予算がないと出来ないと思います。特に介護予防は予算が厳しく、以前、大幅に減少した記憶があります。事業はきっちり立てて実施する事が大切だと思います。

発 言 者	発 言 内 容
春名会長	<p>その他ご意見がないようであれば「2生きがいつくりの推進」について、ご意見ございましたらお願いします。</p>
澤田(茂)委員	<p>私は老人会の会長をしております。入間市の老人会は 4,600 名程おり、県の指定を受けて「ゆうあい活動」の推進を、来年1月を目標に実践します。元気な老人が老人の面倒を見るという施策を考え、一人暮らしの方の見回り、買い物のお手伝い等を民生委員や市の支援のもと行います。老人会も元気な老人が自立して、困っている方を見守り等に努力するような方策を考えておりますので、よろしくご意見申し上げます。</p>
春名会長	<p>私からですが、「(1)生涯学習の推進」について、入間市には市民大学、お茶大学があり、高齢者が数多く参加しているので、ここに記載する文章をもう少し長く載せても良いのではないのでしょうか。また、「生涯学習の推進」が一番上でいいのか、柱建ての順序もご検討していただきたいと思います。</p>
森本委員	<p>「(1)生涯学習の推進」について、なぜ絵手紙教室だけが具体的に出てきたのか疑問に思いました。</p>
春名会長	<p>事業が出てこないと書けない部分もあると思うので、事業を出してからまとめる書き方をしていただきたいと思います。</p> <p>「(2)サロン活動の支援」について、○その他のサロン活動とありますが、その他とはどのような活動がありますか。</p>
岩田主幹	<p>一般市民が独自に立ち上げたサロンの総称を指しています。</p>
春名会長	<p>その他のサロンについては社会福祉協議会から補助金が出ているのでしょうか。</p>

発 言 者	発 言 内 容
岩田主幹	<p>社会福祉協議会から援助を受けている所が多いと思います。詳しくは掌握しておりませんが、全く受けていない所もあると思います。</p>
川名委員	<p>サロン活動について掌握していない所もあるということですが、社会福祉協議会から支援を受けていなくても、地域包括支援センターが協力していると思いますので、地域包括支援センターに確認すれば細かく分かると思います。</p>
春名会長	<p>その他ご意見がないようであれば「3 社会参加の促進」について、ご意見ございましたらお願いします。</p>
川名委員	<p>シルバー人材センターでは登録している方に仕事が回っている状況なのでしょうか。</p>
大坂委員	<p>現在約 1,300 名会員がおり、未就業の方が約 200 名です。未就業でいる理由は、仕事が無いからというより、仕事がしたくないという方が多く、毎週就労相談会を開いておりますが、未就業の方はほとんど来ず、新規会員の方が来ているのが実態です。全国の 60 歳以上のシルバー人材センターへの平均入会率は 2.0%であり、人間市は 2.5%と全国平均より入会率は高く、就業率は 90%を超えており、埼玉県の中でも高い方あります。仕事を探しても会員が少ないという実態なので、新規会員を増やしていきたいと考えており、広報等を通じて周知していきたいと思っております。</p>
春名会長	<p>その他ご意見がないようであれば「4 市独自の取り組み」について、ご意見ございましたらお願いします。</p> <p>それでは私から「(1) 敬老事業」について、100 歳を迎えられる方</p>

発 言 者	発 言 内 容
岩田主幹	<p>に国に合わせて記念品を贈呈します。とありますが、これは必要なものなのでしょうか。</p> <p>「敬老祝金支給事業」については次の3年間で見直しを行うという考えでよろしいでしょうか。</p> <p>入間市では5年単位で行政改革の計画を立てており、今年度示された行政改革の中に敬老祝金について示されていたため、見直しをする予定です。平成29年から3年間での見直しとなりますので、次期計画の期間中ということになります。</p>
春名会長	<p>100歳を迎えられる方の記念品について、国に合わせてという書き方でなく、「表彰状や感謝状を贈呈する」といった文言を入れれば良いのではと思います。</p>
岩田主幹	<p>100歳につきましては、総理大臣から銀杯とお祝い状が贈呈され、それに合わせて入間市では風景を模した花器と市長からのお祝い状を、可能な限り市長より直接お渡ししております。国でも今年度より銀杯の見直しを行っておりますので、場合によっては市からの記念品につきましても、敬老祝金と併せて独自の見直しの対象になるかと思えます。</p>
春名会長	<p>国からも、市からもお祝いが出るということですね。</p>
岩田主幹	<p>そうです。</p>
原田委員	<p>「(2) 移動手段の確保」について、市庁内のコンセンサスがなくて難しいので、移動手段についてはこのような記述にせざるを得ないという実態だと思いますが、12月中頃には方向性が出るのでしょうか。交通機関の不便な地区においては、増発便等についての声が多く関心が強い</p>

発 言 者	発 言 内 容
岩田主幹	<p>ので、現時点で見解があれば聞かせてください。</p> <p>公共交通につきましては高齢者向けのものも検討されており、今までは市内循環バス「ていーろーど」が循環しておりましたが、今回の交通の見直しで、より細かな所に入っていけるような定員6名程のワゴンで高齢者、障害者等に対応できるものを検討しております。料金は現在70歳以上が無料ですが、今年度で終わるので代替となるものを検討しております。</p>
春名会長	<p>その他ご意見がないようであれば「第2章介護が必要になっても安心して暮らせるまちをつくる」について、事務局より説明をお願いします。</p>
岩田主幹	<p>資料2について説明</p>
春名会長	<p>第2章「1 在宅で暮らし続けるための支援」について、ご意見がありましたらお願いしたいと思います。</p>
森本委員	<p>「(1) 地域包括支援センターの運営・評価」について、2段落目の文章の主語が分からず、文章の意味が理解できないのですが。</p>
下村主幹	<p>文章については再度検討します。内容につきましては、市の介護保険課の中に設置している地域包括支援センターが直営の地域包括支援センターとなり、そこが各地域9か所にある地域包括支援センターの後方支援と、9か所の地域包括支援センターの横の連携を調整する役割を果たすという意味で記載しました。</p>
原田委員	<p>P2「5 高齢者虐待の防止」(3) 消費者被害の防止が「4 権利擁護の</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>推進」(3)にも同じ項目がありますので整合性を取るようお願いいたします。また、編集上の段落や言葉の使い方は同じような形式にした方がよいと思います。</p>
春名会長	<p>「(1) 地域包括支援センターの運営・評価」について、地域包括支援センターの9地域の区分を明確に書いてもいいのではと思います。地域包括支援センターは9+1か所あるということになるのですか。</p>
下村主幹	<p>各圏域に1か所ずつで9か所、それとは別に市役所に市全域をカバーしている所が1か所となります。9か所それぞれに3職種の方がおり、メインに動いていただいておりますが、対応困難な場合は市の直営の地域包括支援センターと一緒に動くという体制をとっております。</p>
春名会長	<p>地域包括支援センターは第三者評価の対象にはならないという理解でよろしいでしょうか。</p>
下村主幹	<p>国で統一的な基準を示すと通知が出ておりますので、それを待ってから評価の基準を確認したいと思います。</p>
大島委員	<p>地域包括支援センターについて、文章だけでは分かりにくいので、図を記載していただいて、目で理解できるようにした方が分かりやすいのではないのでしょうか。</p>
下村主幹	<p>総論の部分で9圏域が分かるように地図を示したうえで地域包括支援センターの位置等も記載したいと思います。</p>
大島委員	<p>位置だけでなく、市の直営の地域包括支援センターと9か所の地域包括支援センターの関係が分かるような図があると分かりやすいのではな</p>

発 言 者	発 言 内 容
下村主幹	<p>いでしょうか。文章全体もそうですが、頭の中で組み立てないと理解が難しいと思います。</p> <p>各論の部分に挿入するように検討したいと思います。</p>
大島委員	<p>P6「3在宅医療・介護連携の推進」(1)地域の医療・介護の資源の把握というタイトルを見たときに、「介護の資源」とはなに？と思ってしまいました。文章を読めば理解できますが、タイトルを考えた方がよいのではないかと思います。</p>
下村主幹	<p>国から示された8項目をそのまま記載しておりますが、分かりやすい表現を考えたいと思います。</p>
春名会長	<p>語句の解説等も考えて表記していただければと思います。</p>
松本委員	<p>P3「(4)生活支援サービスの充実」について、訪問型サービスや通所型サービスと一体的に行われる際に効果があるサービスの充実を図ります。とありますが、どういうことでしょうか。</p>
下村主幹	<p>ホームヘルパーの派遣やデイサービスを利用する際に組み合わせることでより効果のある、配食やみまもりボランティア制度等のサービスを充実できればという考えになります。</p>
春名会長	<p>必ずしも訪問型サービスと通所型サービスにとらわれない、生活支援サービスもあるという理解でよろしいでしょうか。</p>
下村主幹	<p>単体でも利用できるサービスですが、訪問型サービスや通所型サービスを利用する際に、このようなサービスがあればいいのではという話が</p>

発 言 者	発 言 内 容
春名会長	<p>出た際に、効果のあるサービスで埋められれば良いと思っております。</p> <p>新たにサービスを創設するという理解でよろしいでしょうか。</p>
下村主幹	<p>はい。</p>
春名会長	<p>その他ご意見がないようであれば「2 認知症施策の推進」について、ご意見ございましたらお願いします。</p>
川名委員	<p>「（１）認知症予防についての情報提供」について、文章の内容は「認知症予防」ではなく、認知症を発症した際の情報提供ではないでしょうか。</p>
下村主幹	<p>内容としては主に発症してからのことが記載されていますので、「認知症についての情報提供」と変更したいと思います。</p>
春名会長	<p>「認知症予防」については必要ないのでしょうか。</p>
下村主幹	<p>資料 1、P2 第 1 章「1 介護予防・重度化防止の取組み」の部分に組み込みたいと思います。</p>
春名会長	<p>そこに「認知症予防」という言葉を含める必要はないのでしょうか。</p>
下村主幹	<p>現在は入っていませんが、「認知症予防」という言葉を加えたいと思います。</p>
春名会長	<p>介護予防と認知症予防は違うと思うのですが、同じようなものなのでしょうか。</p>

発 言 者	発 言 内 容
下村主幹	<p>現在の介護予防事業の中に、口腔ケア、運動機能の向上の他に、認知症予防も含まれておりますので、含むと考えております。</p>
春名会長	<p>その他ご意見がないようであれば「3 在宅医療・介護連携の推進」について、ご意見ございましたらお願いします。</p> <p>「（４）医療・介護関係者の情報共有の支援」について、文章の中に「情報共有」という言葉が４回も記載されていますが、多すぎるのではないのでしょうか。</p> <p>「（２）在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討」について、すでに課題がある、これから抽出する等の認識はいかがでしょうか。</p>
下村主幹	<p>（４）については、見直しをしたいと思います。（２）については、在宅ケアネットいるまの推進委員会と連携をして、これから本格的に進める事業だと思っております。</p>
春名会長	<p>その他ご意見がないようであれば「４ 権利擁護の推進」について、ご意見ございましたらお願いします。</p>
春名会長	<p>ご意見がないようであれば「５ 高齢者虐待の防止」について、ご意見ございましたらお願いします</p>
川名委員	<p>「（１）虐待防止意識の普及啓発」について、具体的にはリーフレット等だけの啓発となっておりますが、講演や勉強会等の予定はありますか。</p>
下村主幹	<p>現在、市民向けの講演等は行っておりませんが、各地域包括支援セン</p>

発 言 者	発 言 内 容
春名会長	<p>ターの職員を対象に、虐待に関する研修を行っております。今後は市民啓発等を含めて考えていく必要があると思っております。</p> <p>その他ご意見がないようであれば「6 家族介護者の負担軽減」「7 高齢者の居住安定に係る施策」「8 災害等に備えた対応の整備」について、ご意見ございましたらお願いします。</p>
森本委員	<p>「6 家族介護者の負担軽減」について、交流の場を充実し、介護情報の提供を進めます。とありますが、具体的に市が関わってそのような場を用意すると理解してよろしいでしょうか。私は地域包括支援センターと連携して3か所で家族会を開催していますが、そのあたりの支援もしていただけるのでしょうか。</p>
下村主幹	<p>家族介護者の支援については、地域包括支援センターに委託をしておりますが、市についても支援をすることになります。</p>
春名会長	<p>介護者支援の団体等については今のところ考えていないのですか。</p>
下村主幹	<p>地域包括支援センターが家族介護者の支援をして、家族介護者の会等が開催できる様にしております。</p>
森本委員	<p>「8 災害等に備えた対応の整備」について、昨年もありましたが先日も台風で避難情報などが出ましたが、行動要支援者に対する支援が適切に行われたかのデータは出ているのでしょうか。</p>
岩田主幹	<p>昨年の大雨の時には個別の指定がなく、手上げ方式をとっていたためデータがありません。今回のものは現在調査中であります。</p>

発 言 者	発 言 内 容
森本委員	データがないと問題点等が出てこないと思います。
春名会長	市民説明会の時に意見として出てくる可能性がありますので、説明ができる様にさせていただきたいと思います。
川名委員	高齢者福祉審議委員会を代表して入間市防災会議に参加しており、そこで意見として出るのは、大量の積雪があった場合の対応です。大量の積雪があった場合について、会議で意見を言っても市としてはお手上げの状態という返答ですが、いつ大きな積雪があるか分からない状態ですので、土砂災害や雨、地震等についての対策はあると思いますが、雪に対する対策についても検討して頂きたいと思います。
岩田主幹	対応ができていない部分でありますので、新たに項目に加えさせていただき、危機管理課等関係機関と協力していきたいと思います。
大島委員	今回の台風の時に防災無線が流れましたが、雨で窓を閉めていたり雨戸を閉めていた状態なので、聞こえにくかったと思います。ボリュームを上げるなどの対応をされているのでしょうか。
岩田主幹	音量を調節できるかについては確認をします。
春名会長	<p>その他にご意見はありませんか。よろしければ、事務局でご意見を参考にご検討いただき、次回は事業を挙げていただけるよう、お願いいたします。</p> <p>それでは次の議題「その他」について、事務局よりお願いいたします。</p> <p>資料3及び次回のスケジュールについて説明</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>審議終了のあいさつ</p> <p>ありがとうございました。次第の4「その他」について、委員の皆さまからお知らせ等がありますか。</p> <p>特にないようですので、法師副会長より閉会のご挨拶をお願いいたします。</p> <p>(閉会のあいさつ)</p> <p>大変お疲れさまでした。</p> <p>～平成29年度第6回高齢者福祉審議会 終了～</p> <p style="text-align: right;">(以上)</p>

議事の内容・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

平成29年11月1日

議 長 の 署 名 _____

議長が指名した者の署名 _____